

# 大本愛善学苑だより

『まつごころ』の廃刊に伴い、今号で「大本愛善学苑だより」は最終回を迎えます。

大本愛善学苑では大本と縁ある  
霊山霊地への参拝や、歴代教主さま  
縁の地を訪れる社会見学を行っ  
ています。

弥仙山、鉢伏山、杵島・冠島、  
神島など、実際に訪れ、時には近  
くから遥拝をして、その場所と神  
さまとのご因縁を学び、祭典に奉  
仕することを目的としています。  
霊山霊地祭典では、背負子しよいこに神  
饌物や祭具をくくりつけて祭典場  
所まで運び、玉串受付、音響など  
のご奉仕をします。

歴代教主さま縁の地では、竹田  
別院や奈良岡の家別院、敵の郷へ  
の参拝を行なっています。

昨年、大本愛善学苑の設立が決



竹田別院参拝



竹田城址散歩

定し、前身の梅松塾から一新した  
カリキュラムと規則の見直し、学  
苑舎の改築と寮の新設などさまざ  
まな準備が進む中、忙しくなるで  
あろう一期生との学苑生活を想像  
し、職員として気合を入れ直しま  
した。

いよいよ学苑生活が始まり、し  
ばらく早朝の起床から学苑の生活  
様式を指導しました。

当初の学苑生は、眠い目をこす  
りながら慣れない生活をこなして  
いくのに必死で、いつも余裕がな  
い様子でした。しかし、ひと月経  
つごとに少しずつ出来ることが増  
えていき、工夫を凝らし、みんな  
で協力して物事に取り組む姿勢が

見えてきました。

現在では、学苑生が自分たちで  
考えて、授業の準備や菜園作業な  
どを自主的に行い、メリハリのあ  
る学苑生活を過ごしています。

学苑での生活も半分が過ぎまし  
た。残された時間の中で実りのあ  
る生活を送り、1年を思い返した  
時、「充実した日々だった」と感じ  
てほしいと思っています。

さて、大本愛善学苑では2期生  
の募集を開始しています。

興味のある方、おすすめしたい  
人がいる方は、ぜひ大本愛善学苑  
へご連絡ください！

男子部担任 時松 治彦 報



ご要読ありがとうございました。  
ぜひ大本愛善学苑へのご入苑を  
お待ちしております！